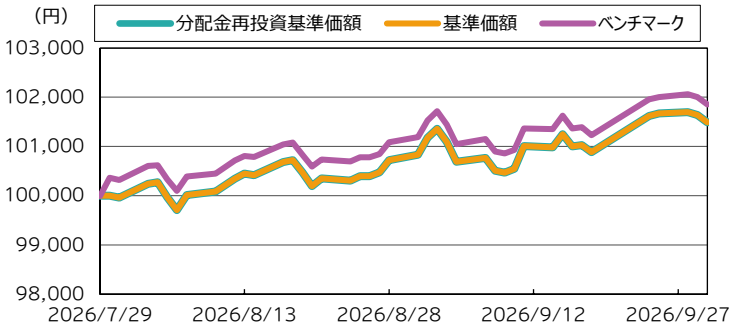
One ETF 日本国債先物逆連動指数

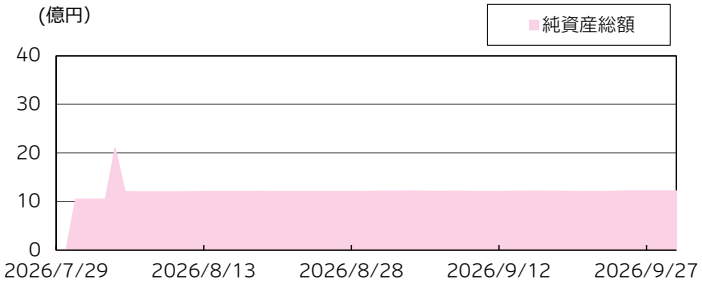
マンスリーレポート
2026年9月30日基準

追加型投信／国内／債券／ETF／インデックス型

運用実績

運用実績の推移　（設定日：2026年7月30日）





※基準価額は、10口当たり・信託報酬控除後の価額です。なお、信託報酬率は「ファンドの費用」をご覧ください。
※分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものであり、実際の基準価額とは異なります。
※ベンチマークは、Solactive 日本国債先物逆連動指数です。ファンドの設定当初の投資元本を基に指数化しています。指数についての詳細は後掲の「指数の著作権などについて」をご参照ください。
※証券取引所における取引価格とファンドの基準価額には乖離が生じる場合があります。

ファンド情報

証券コード	:	612A
ISIN	:	JP3051670002
設定日	:	2026年7月30日
上場日	:	2026年7月31日
信託期間	:	無期限
決算日	:	毎年6月20日
上場市場	:	東京証券取引所
取引所における売買単位	:	10口単位

基準価額・純資産総額

	当月末	前月末
基準価額(円)	101,490	100,832
純資産総額(百万円)	1,217	1,209

※基準価額は、10口当たり。

	基準価額(円)	基準日
設定来高値	101,700	2026/09/28
設定来安値	99,714	2026/08/06

※同一の基準価額が複数ある場合、直近の日付を表示しています。

分配金の実績(税引前)(直近3年分)

期	決算日	分配金(円)
-	-	-
-	-	-
-	-	-
設定来累計分配金		0

※分配金は、10口当たりの金額です。
※分配金は過去の実績であり、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

騰落率(税引前分配金再投資)(%)

	ファンド	ベンチマーク	差
1ヵ月	0.7	0.7	0.0
3ヵ月	-	-	-
6ヵ月	-	-	-
1年	-	-	-
3年	-	-	-
5年	-	-	-
10年	-	-	-
設定来	1.5	1.9	-0.4

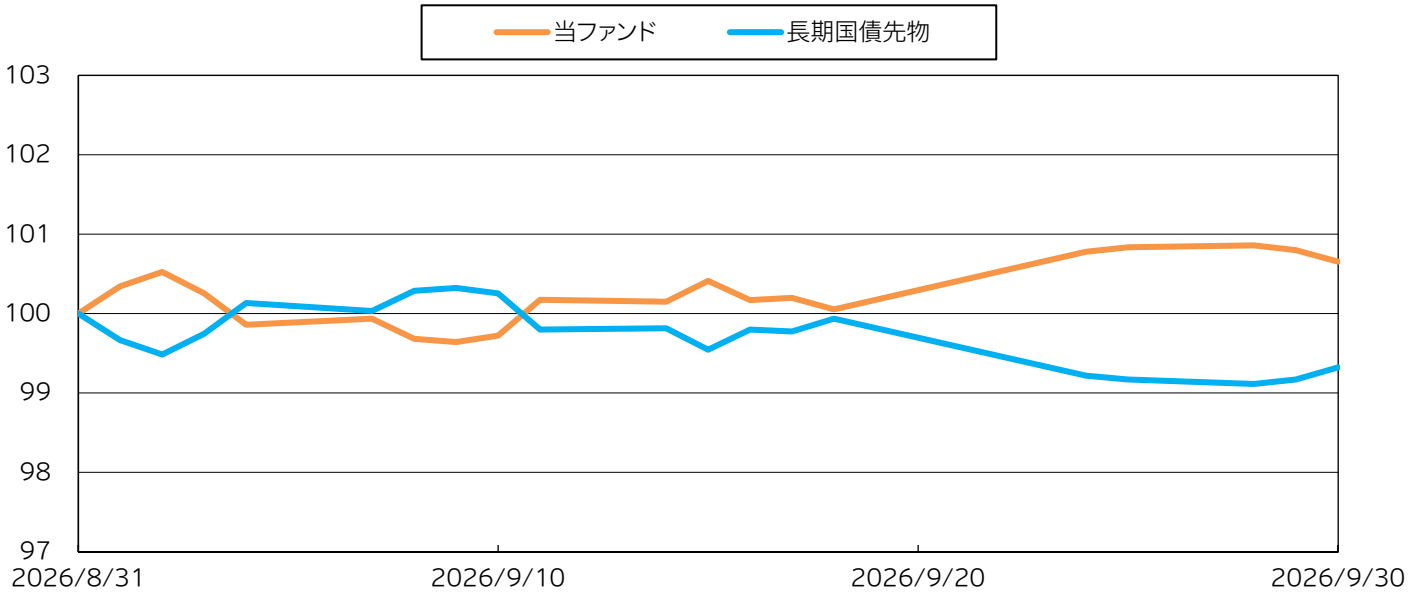
※騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとして算出していますので、実際の投資家利回りとは異なります。
※各期間は、基準日から過去に遡っています。また、設定来の騰落率については、設定当初の投資元本を基に計算しています。
※実際の騰落率は課税条件によって受益者ごとに異なります。

当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的としてアセットマネジメントOneが作成した資料であり、
投資信託説明書(交付目論見書)ではありません。
「投資信託に関する留意点」、「当資料のお取扱いについてのご注意」をよくお読みください。

アセットマネジメントOne

One ETF 日本国債先物逆連動指数

基準価額と市況の推移（2026年8月31日～2026年9月30日）



※前月末を100として指数化しています。

基準価額・市況の推移および連動率

日付	当ファンド		長期国債先物		連動率	日付	当ファンド		長期国債先物		連動率
	基準価額（円）	前日比（%）	価格（円）	前日比（%）			基準価額（円）	前日比（%）	価格（円）	前日比（%）	
2026/08/31	100,832	0.11	11,561	-0.10	-1.03	2026/09/16	101,003	-0.24	11,538	0.26	-0.94
2026/09/01	101,179	0.34	11,523	-0.33	-1.03	2026/09/17	101,030	0.03	11,535	-0.02	-1.12
2026/09/02	101,362	0.18	11,501	-0.18	-0.99	2026/09/18	100,887	-0.14	11,554	0.16	-0.89
2026/09/03	101,090	-0.27	11,532	0.26	-1.02	2026/09/24	101,617	0.72	11,471	-0.72	-1.01
2026/09/04	100,688	-0.40	11,577	0.39	-1.02	2026/09/25	101,674	0.06	11,465	-0.05	-1.16
2026/09/07	100,766	0.08	11,565	-0.10	-0.75	2026/09/28	101,700	0.03	11,459	-0.06	-0.45
2026/09/08	100,511	-0.25	11,594	0.25	-1.00	2026/09/29	101,636	-0.06	11,465	0.06	-1.12
2026/09/09	100,472	-0.04	11,599	0.04	-0.98	2026/09/30	101,490	-0.14	11,483	0.15	-0.94
2026/09/10	100,550	0.08	11,591	-0.07	-1.09						
2026/09/11	101,008	0.46	11,538	-0.45	-1.00						
2026/09/14	100,983	-0.02	11,540	0.02	-1.55						
2026/09/15	101,248	0.26	11,508	-0.27	-0.97						

※連動率=基準価額の前日比騰落率(%)÷先物価格の前日比騰落率(%)
※連動率が概ね-1.00程度となるのは前日と比較した場合です。
※2日以上離れた日と比較した場合は、連動率-1.00程度の投資成果が得られるわけではありません。

※当資料中の各数値については、表示桁未満の数値がある場合、原則、四捨五入して表示しています。
※当資料中の各数値等は過去の実績であり、将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。

当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的としてアセットマネジメントOneが作成した資料であり、
投資信託説明書(交付目論見書)ではありません。
「投資信託に関する留意点」、「当資料のお取扱いについてのご注意」をよくお読みください。

ファンドの特色

この投資信託は、Solactive 日本国債先物逆連動指数に連動する投資成果を図ることを目的として、運用を行います。

1. Solactive 日本国債先物逆連動指数（以下「対象指数」という場合があります。）に連動する投資成果をめざして運用を行います。
   - 信託財産の1口当たりの純資産額の変動率を対象指数の変動率に一致させることを目的として、わが国の短期公社債等を主要投資対象とし、主としてわが国の長期国債を対象とした先物取引(*)（以下「長期国債先物取引」といいます。）を行います。
     （*）海外の取引所において取引されるものを含みます。
   - 長期国債先物取引の正味の売建額は、原則として信託財産の純資産総額と同程度となるように調整を行います。
   - 追加設定、一部解約等により、長期国債先物取引を行った結果、長期国債先物取引の正味の売建額が、信託財産の純資産総額と同程度にならないことがあります。
   - 取引を行う長期国債先物取引は、流動性、効率性等を勘案して決定します。海外の長期国債先物取引を活用する場合の外貨建ての証拠金については、原則として対円での為替ヘッジを行います。

   ※ 信託財産で保有する有価証券の貸付取引を行う場合があります。

> **Solactive 日本国債先物逆連動指数とは**
> Solactive 日本国債先物逆連動指数は、日々の変動率を長期国債先物取引の前日比価格変動率の－1倍（マイナス1倍）として計算された指数で、Solactive社が2019年1月4日を基準日、1,000ポイントを基準値として保有・算出するものです。

2. 当ファンドは投資信託及び投資法人に関する法律により定められる投資信託ですが、通常の投資信託とは異なる仕組みを有しています。
   - 当ファンドの受益権は東京証券取引所に上場され、市場価格で売買することができます。
     ・売買単位は10口単位です。
     ・取引方法は原則として株式と同様です。
     ・売買手数料等詳しくは第一種金融商品取引業者にお問い合わせください。

（分配方針）

年1回の決算時（毎年6月20日）に収益分配を行います。
分配金額は、経費控除後の配当等収益の全額を原則とします。

※ 将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。
※ 分配金額は、分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的としてアセットマネジメントOneが作成した資料であり、
投資信託説明書（交付目論見書）ではありません。
「投資信託に関する留意点」、「当資料のお取扱いについてのご注意」をよくお読みください。
Asset Management One アセットマネジメントOne

One ETF 日本国債先物逆連動指数

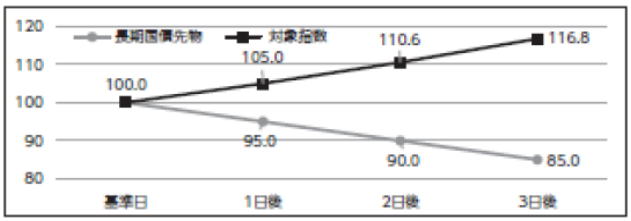
ファンドの特色

■ファンドが対象とする指数の値動きについて

Solactive 日本国債先物逆連動指数(以下、本欄において「対象指数」といいます。)は、日々の騰落率が長期国債先物の価格の騰落率の「－1倍」(マイナス1倍)となるように計算された指数です。したがって、対象指数と長期国債先物の値動きを2日以上離れた日と比較した場合、騰落率は「－1倍」(マイナス1倍)となるわけではありません。

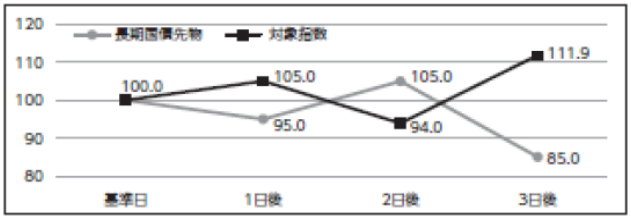
長期国債先物が一方的に下落した場合

		基準日	1日後	2日後	3日後
長期国債先物		100.0	95.0	90.0	85.0
対象指数		100.0	105.0	110.6	116.8
前日との騰落率比率	長期国債先物	－	−5.0%	−5.3%	−5.6%
	対象指数	－	5.0%	5.3%	5.6%
基準日との騰落率比率	長期国債先物	－	−5.0%	−10.0%	−15.0%
	対象指数	－	5.0%	10.6%	16.8%



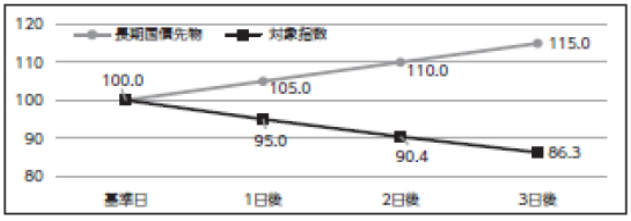
長期国債先物が下落・上昇後に下落した場合

		基準日	1日後	2日後	3日後
長期国債先物		100.0	95.0	105.0	85.0
対象指数		100.0	105.0	94.0	111.9
前日との騰落率比率	長期国債先物	－	−5.0%	10.5%	−19.0%
	対象指数	－	5.0%	−10.5%	19.0%
基準日との騰落率比率	長期国債先物	－	−5.0%	5.0%	−15.0%
	対象指数	－	5.0%	−6.0%	11.9%



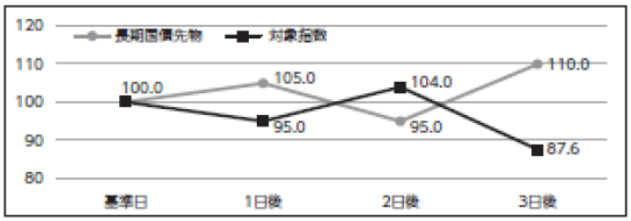
長期国債先物が一方的に上昇した場合

		基準日	1日後	2日後	3日後
長期国債先物		100.0	105.0	110.0	115.0
対象指数		100.0	95.0	90.4	86.3
前日との騰落率比率	長期国債先物	－	5.0%	4.8%	4.5%
	対象指数	－	−5.0%	−4.8%	−4.5%
基準日との騰落率比率	長期国債先物	－	5.0%	10.0%	15.0%
	対象指数	－	−5.0%	−9.6%	−13.7%



長期国債先物が上昇・下落後に上昇した場合

		基準日	1日後	2日後	3日後
長期国債先物		100.0	105.0	95.0	110.0
対象指数		100.0	95.0	104.0	87.6
前日との騰落率比率	長期国債先物	－	5.0%	−9.5%	15.8%
	対象指数	－	−5.0%	9.5%	−15.8%
基準日との騰落率比率	長期国債先物	－	5.0%	−5.0%	10.0%
	対象指数	－	−5.0%	4.0%	−12.4%



※上記の数値は小数第２位を四捨五入しています。

※上記各表およびグラフは、長期国債先物の値動きと対象指数の値動きの関係をわかり易く説明するために例示およびイメージ化したものであり、長期国債先物や対象指数の値動きを示唆、保証するものではありません。

資金動向、市況動向等によっては、上記の運用ができない場合があります。

当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的としてアセットマネジメントOneが作成した資料であり、
投資信託説明書(交付目論見書)ではありません。
「投資信託に関する留意点」、「当資料のお取扱いについてのご注意」をよくお読みください。

主な投資リスク

当ファンドは、値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)に投資しますので、ファンドの基準価額は変動します。これらの運用による損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。したがって、投資者のみなさまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。
また、投資信託は預貯金と異なります。
なお、基準価額の変動要因は、下記に限定されるものではありません。

● 長期国債先物取引の売建てのリスク

長期国債先物取引の価格は、金利の動き、先物市場の需給等を反映して変動します。当ファンドでは、長期国債先物取引を売建てますので、金利低下等により先物取引の価格が上昇した場合には損失が発生し、基準価額が下落する要因となります。

● 公社債の価格変動リスク

当ファンドが投資する短期公社債等の価格は、金利の変動による影響を受けます。金利の上昇は、一般に当ファンドが保有する短期公社債等の価格を下落させ、基準価額が下落する要因となります。

● 信用リスク

有価証券等の価格は、その発行体に債務不履行等が発生または予想される場合には、その影響を受け変動します。当ファンドが投資する債券の発行者が経営不安・倒産に陥った場合、またこうした状況に陥ると予想される場合、信用格付けが格下げされた場合等には、債券の価格が下落したり、その価値がなくなることがあり、基準価額が下落する要因となります。

● 為替変動リスク

為替相場は、各国の政治情勢、経済状況等の様々な要因により変動し、外貨建資産の円換算価格に影響をおよぼします。当ファンドは、外貨建ての証拠金について原則として対円で為替ヘッジを行い為替リスクの低減をめざしますが、為替リスクを完全に排除できるものではなく為替変動の影響を受ける場合があります。また、為替ヘッジには、円金利がヘッジ対象通貨の金利よりも低い場合、その金利差相当分程度のコストがかかることにご留意ください。

● 流動性リスク

デリバティブ取引等を行う際や、有価証券等を売却または取得する際に市場規模や取引量、取引規制等により、その取引価格が影響を受ける場合があります。一般に市場規模が小さい場合や取引量が少ない場合には、市場実勢から期待できる価格どおりに取引できないことや、値動きが大きくなることがあり、基準価額に影響をおよぼす要因となります。

当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的としてアセットマネジメントOneが作成した資料であり、
投資信託説明書(交付目論見書)ではありません。
「投資信託に関する留意点」、「当資料のお取扱いについてのご注意」をよくお読みください。
Asset Management One アセットマネジメントOne

主な投資リスク

＜その他の留意点＞

● Solactive 日本国債先物逆連動指数と基準価額の主な乖離要因

当ファンドは、基準価額がSolactive 日本国債先物逆連動指数に連動する投資成果をめざしますが、主として次のような要因があるため、Solactive 日本国債先物逆連動指数と一致した推移をすることを運用上お約束できるものではありません。

・長期国債先物取引の売建額の評価額が必ずしも純資産総額と同額とならないこと
・日々の追加設定・換金などに対応した長期国債先物取引の約定価格と終値に生じる差
・長期国債先物取引の大幅な変動や急激な変動の場合などにより先物取引が成立せず、必要な取引数量のうち全部または一部が取引不成立となる場合があること
・長期国債先物取引の限月交代*時に、Solactive 日本国債先物逆連動指数における長期国債先物取引の限月と当ファンドで保有する長期国債先物取引の限月が完全に一致しないことや、売建てている先物取引を次の限月に乗り換える際のコストの影響
＊限月とは先物取引の期限が満了となる月をいいます。限月交代とは取引の中心となっている限月が次の限月に入れ替わることです。
・ファンドの資産規模が少額の場合等や、長期国債先物取引の最低取引単位の影響により、長期国債先物取引の組入比率を適切に調整できない場合があること
・短期公社債等への投資による利子収入等があること
・運用管理費用（信託報酬）、売買委託手数料などのコスト負担の影響

● Solactive 日本国債先物逆連動指数に内在する性質に関する注意点

Solactive 日本国債先物逆連動指数は、前営業日の指数に対する当営業日の指数の騰落率が、同期間の長期国債先物の価格の騰落率の「－1倍」（マイナス1倍）となるよう計算されている指数です。しかしながら、2営業日以上離れた期間におけるSolactive 日本国債先物逆連動指数の騰落率は、複利効果などにより一般に長期国債先物の価格の騰落率の「－1倍」（マイナス1倍）とはならず、計算上、差が生じます。

2営業日以上離れた期間におけるSolactive 日本国債先物逆連動指数の騰落率と長期国債先物の価格の騰落率の「－1倍」（マイナス1倍）との差は、当該期間中の長期国債先物の値動きによって変化し、プラスの方向にもマイナスの方向にもどちらにも生じる可能性がありますが、一般に、一定の範囲内で長期国債先物の値動きが上昇・下落を繰り返した場合に、マイナスの方向に差が生じ、Solactive 日本国債先物逆連動指数は逓減する可能性が高くなります。また、一般に、期間が長くなれば長くなるほど、その差が大きくなる傾向があります。したがって、当ファンドは、一般的に中長期の投資には向かない金融商品です。

● 当ファンドの市場価格は、取引所における競争売買を通じ、需給を反映して決まります。したがって、市場価格は基準価額とは必ずしも一致するものではありません。

当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的としてアセットマネジメントOneが作成した資料であり、
投資信託説明書（交付目論見書）ではありません。
「投資信託に関する留意点」、「当資料のお取扱いについてのご注意」をよくお読みください。
Asset Management One アセットマネジメントOne

ファンドの費用

以下の手数料等の合計額、その上限額については、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、あらかじめ表示することができません。
※税法が改正された場合等には、税込手数料等が変更となることがあります。

● 取引所を通してお取引される場合に直接ご負担いただく費用

売買委託手数料	取扱会社が定める額 ※取扱会社ごとに異なりますので、上限額を示すことができません。くわしくは取扱会社にお問い合わせください。

● 設定・交換される場合に直接ご負担いただく費用

購入時手数料	販売会社が定める額 ※販売会社ごとに異なりますので、上限額を示すことができません。くわしくは販売会社にお問い合わせください。
信託財産留保額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額に0.05%以内の率*を乗じて得た額を、換金時にご負担いただきます。 ＊2026年7月30日現在は、0.01%になります。
換金(買取り)時手数料	販売会社が定める額 ※販売会社ごとに異なりますので、上限額を示すことができません。くわしくは販売会社にお問い合わせください。換金(買取り)時期に制限がありますのでご注意ください。

● 保有期間中に間接的にご負担いただく費用

運用管理費用(信託報酬)	以下により計算される①と②の合計額とします。 ①ファンドの日々の純資産総額に対して年率0.297%(税抜0.27%)以内の率*を乗じて得た額 ＊2026年7月30日現在は、年率0.297%(税抜0.27%)になります。 ②有価証券の貸付の指図を行った場合は、その品貸料の55%(税抜50%)未満の率*を乗じて得た額 ＊2026年7月30日現在は、品貸料の49.5%(税抜45%)以内になります。 品貸料はファンドの収益として計上され、その収益の一部を委託会社と受託会社が運用管理費用(信託報酬)として受け取ります。
その他の費用・手数料	◆受益権の上場にかかる費用(2026年7月10日現在) ・上場審査料:55万円(税抜50万円) ・新規上場料:新規上場時の純資産総額に対して0.00825%(税抜0.0075%) ・年間上場料:毎年末の純資産総額に対して最大0.00825%(税抜0.0075%) ・追加上場料:追加上場時の増加額(毎年末の純資産総額について、新規上場時および新規上場した年から前年までの各年末の純資産総額のうち最大のものからの増加額)に対して0.00825%(税抜0.0075%) ◆Solactive 日本国債先物逆連動指数の商標使用料(2026年7月10日現在):純資産総額に対して0.03%、組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、信託事務の処理に要する諸費用、外国での資産の保管等に要する費用、先物取引・オプション取引等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用 等 ※これらの費用等は、定期的に見直されるものや売買条件等により異なるものがあるため、事前に料率・上限額等を示すことができません。

当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的としてアセットマネジメントOneが作成した資料であり、
投資信託説明書(交付目論見書)ではありません。
「投資信託に関する留意点」、「当資料のお取扱いについてのご注意」をよくお読みください。
アセットマネジメントOne

投資信託に関する留意点

投資信託は、

- 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて、証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象にもなりません。
- 購入金額については元本保証および利回り保証のいずれもありません。
- 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

当資料のお取扱いについてのご注意

- 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成した販売用資料です。
- 当ファンドを金融商品取引所で売買される場合には、お申込みになる証券会社より交付される契約締結前交付書面または上場有価証券等書面の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 信託の設定の申込みの場合には、投資信託説明書(交付目論見書)を販売会社(指定参加者)よりお渡しいたしますので、内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。また、投資信託説明書(交付目論見書)は、アセットマネジメントOne株式会社のホームページでご覧になれます。
- 当ファンドは、株式や債券等の値動きのある有価証券(外貨建資産には為替リスクもあります)に投資をします。そのため、連動対象である株価指数の変動、市場環境、組入有価証券の発行者に係る信用状況等の変化により基準価額、市場取引価格は変動します。
- 投資家のみなさまの投資元本は保証されているものではなく、市場取引価格または基準価額の下落により、投資元本を割り込み、損失が生じるおそれがあります。
- 投資信託は預金等や保険契約ではありません。
- 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。
- 当資料における内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。

委託会社およびファンドの関係法人

＜委託会社＞アセットマネジメントOne株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長(金商)第324号
加入協会:一般社団法人資産運用業協会
＜受託会社＞みずほ信託銀行株式会社
＜販売会社＞右記の委託会社の照会先までお問い合わせください。

委託会社の照会先

アセットマネジメントOne株式会社
コールセンター　0120-104-694
(受付時間:営業日の午前9時～午後5時)
ホームページ　URL https://www.am-one.co.jp/

指数の著作権などについて

当ファンドはSolactive AGによって資金提供、販売促進、販売またはその他の方法でサポートされるものではありません。また、Solactive AGは、指数、指数商標、いかなる時点の指数価格、その他の使用によって生じた結果について、明示的、黙示的を問わず保証するものではありません。指数はSolactive AGによって計算、公開されます。Solactive AGは指数の正確な算出に最善を尽くします。委託者に対する義務にかかわらず、Solactive AGは、当ファンドの投資家または金融仲介機関等を含む第三者に対して、指数の誤りを指摘する義務を負いません。Solactive AGによる指数の公表、または当ファンドに関連した利用のための指数もしくは指数商標の使用許諾は、当ファンドへの投資をSolactive AGが推奨するものではなく、当ファンドへのいかなる投資に関して、Solactive AGが何らかの保証や意見を示すものではありません。